



“いのちを守ることは政治の基本”

～「いのちの山河」に感動・感動の声～

さるかどした

八戸医療生活協同組合

〒031-0001

八戸市順家5丁目38-20

発行責任者 内田弘志

TEL0178-71-3456

八戸医療生協創立二十周年記念として取り組んだ映画「いのちの山河」日本の青空Ⅱ」上映会は、千三百人を超えるみなさんに大きな感動を与えました。寄せられた感想文から感動を綴ったその一部を特集しました。いま、なぜ「いのちの山河」か、なぜ「日本の青空」かを考えさせてくれる作品でした。

ハンカチを

グチャグチャに

●感動しました。これでもか、これでもかと涙を流させ、私は顔をクチャクチャにさせ、ハンカチをグチャグチャにして泣いてしまいました。市長さんをはじめ関係者の方たち、医療関係者の方たちにも観ていただき、高齢者医療制度にも温かい手をさしのべられることを心から切に望みます。

(63歳女)

心が洗われる思いに

■現在のいのちに関する行政がこんなにも大きく後退していることを明らかにしてくれた映画であった。最初から最後まで引き込まれ、涙が止まらないほどであった。久しぶりに心が洗われる思いになった。

(60歳男)

この感動を

友達に伝えたい

●大変感動し、書く言葉が

見つかりません。この感動を友達に伝えたいと思えます。現在全身ガンと告知され(中略)、死を迎えるまで一日一日を大事に生き、命をまっとうしたいと又、出会った人々に感謝して『ありがとう』と言って散りたいと思っています。今日は本当にありがとうございます。

(62歳女)

ふかさわまさおさんは

すごい人

●私は、ふかさわまさおさ



深澤村長は三期目を前にして病いに倒れ、帰らぬ人となりました。

日々のあることに感謝し、現在の社会保障の後退のないよう願わずにはおられません。こんなにくさくさの人が入ったことに八戸市民として嬉しいです。

(78歳女)

命を大切にすることが基本ですね

◆見終わって、ぜひ政治家たちに見てほしいと思えました。後期高齢者というひとくくりにして医療費を負担させたり、老人を大事にしない政治が続いていまます。人の命を大切にすることが基本ですね。見て本当に良かったです。(50歳女)

八戸市にも

深澤さんのような人が

●満員のため階段に座って観ましたが、あつという間



黒柳徹子さんがTV「徹子の部屋」で『宇宙も助ける』と語った最後の吹雪のシーン



も深澤さんのような方が現れて、沢内村のように活気あふれる市になることを願っています。

(24歳女)

▲「ニューギニアの奥地ではあるまいし、赤ん坊がコロコロ死ぬのは許せない・・・」深澤村長の言葉を思い、現代の政治に関する方々に再考してもらいたいと思います。

(75歳男)

憲法25条が

よくわかりました

○憲法25条のこともよくわかりました。生活権・生存権を守りましょう。(72歳女)

憲法二十五条

一、すべての国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。
二、国はすべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。

上映会へのご協力、ありがとうございました

理事長 竹本照彦

「いのちの山河」上映会実行委員会のみなさん、映画を観てくださった組合員のみなさん、ご協力ありがとうございました。

た。創立20周年を飾ることができました。憲法25条を医療や福祉、くら

しに活かす「いのちの大運動」を取り組んでいる医療生協に最も相応しい上映会となり、心から喜んでいきます。みなさんからもたくさん感謝の声を寄せられています。憲法を暮らしに活かす、いのちを守る社会の実現へ共にがんばりましょう。

◇診療所土曜休診日◇
(毎月最終土曜日)

3月27日

4月24日

5月29日

▼二十周年の年、元気に「健康をつくる」平和をつくるでいきましょう。(いちやま)

虹の旗

▼映画「いのちの山河」が終わって数日後、自宅用車で残務整理に出歩いて小物入れのバッグがなくなりました。すぐ見つかるかと高をくくっていたのだが、どこで失くしたのか一向に思い出せません。中はデジカメと携帯電話、名刺入れで、財布は入っていない・・・翌日の昼、Sさんから自宅に電話連絡があり飛ぶようにして行くと、駐車する時側においてある自転車の荷台に置いておいた、大切に保管してあった。(感謝、感謝)。バッグの中の携帯は一晩外にいたため、かわいそうに冷たくなっていました。▼